

はんだ建築祭りへの参画

代表者 芸術工学研究科 教授 太幡英亮

連携・協力者 はんだ建築まつり実行委員会、半田市

ポイント 半田市の歴史・現代建築の魅力アピールに貢献

1. 概要

令和6年9月に、本学を含む愛知県内の8大学の建築系研究室が協力し、半田市に点在する過去から現代までの優れた建築を日時限定で特別に公開し、講演会等も開催しました。地域に暮らす人が大切に思う建築を、専門家と学生が関わり一般公開し、まちづくりについて議論する機会を設けました。

2. 活動内容

本学 芸術工学研究科では、「半田運河周辺」と「ミツカンミュージアム」を担当し、学生による建築や景観の調査をもとに開設資料を作成し、見学案内を行いました。また、講演会「水辺のある自然共生都市の未来 一運河のまち 半田で考える一」を企画、開催しました。

3. 成果

半田市内16の建物を9日間の間、一斉に公開し、3度の講演会を開催することで、延べ700名以上が来場し、半田市の建築や景観の魅力を広く知ってもらい建築文化醸成に寄与したとともに、今後のまちづくりの機運を高めることができました。



はんだ建築祭りの様子